

バリアフリーまちづくり通信

令和8年3月号

発行: 東淀川区役所 地域課(企画調整)

大阪市東淀川区豊新2丁目1番4号 電話: 06-4809-9927
 ←東淀川区役所のホームページでは詳細を掲載しています



協議会 部会

第11回 東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会 第60回 まちづくり構想部会を開催しました 令和8年3月12日

協議会や部会における令和7年度の取組や令和8年度の活動予定などについて、話し合いました。

令和7年度
活動報告
&
令和8年度
活動予定

まちづくり協議会では、「令和7年度活動報告」及び「令和8年度活動予定」について協議しました。令和7年度は、まちづくり構想部会のなかで、阪急洛西口駅高架下の見学会を実施したり、柴島浄水場開発用地の都市計画変更や、区創設100周年記念防災・まちづくり講演会について情報提供を行いました。令和8年度は、引き続き、まちづくり構想部会や協議会を開催し、その間、地域でのワークショップ等による話し合いを進め、来年度を目標としているアクションプランの取りまとめを進めていく予定です。また、阪急連続立体交差事業の動向を踏まえ、令和9年度以降の進め方についても検討を進めていきたいと考えています。さらに、新大阪駅東口のまちづくりについても、新大阪駅周辺プロジェクトの動向を踏まえて、まちづくりビジョンの具体化に向けての検討を進めていければと考えています。

地域での
活動報告
&
意見交換

まちづくり構想部会では、各地域から活動報告があり、その後、意見交換を行いました。

【啓発地域】

第3回未来会議を3月27日に行うことを報告。第1回、第2回会議の会議から意見をまとめると、地域としては、遊ぶ場所や集う場所が欲しいという意見になるようだが、何故そう思うのか？どう解決するのか？を第3回で深掘していきたいと思っています。

【下新庄地域】

アクションプランについては、ほぼ完成している。昨年、決まったサブスローガン、「つなぐ・つなげる・つづける」を実践していくために、下新庄駅の工事仮囲いに活動風景をまとめたものを貼りますこととしています。

【東淡路・柴島地域】

2月20日に、東淡路小学校6年生が考えた「東淡路・柴島地域の未来プロジェクト」の発表会が、東淡路小学校の講堂で、地域の方々約50名が集まるなか行われたので報告します。



- ◆ 阪急連続立体交差事業については、高架切り替え等により地域が大きく変わるため、1日でも早い完成を望んでいる。
- ◆ 今後の地域を支えていく若い方々や子供たちの意見を取り入れたアクションプランを作成するための工夫等を行い、若い世代と連携して街づくりを考えていく事が必要。
- ◆ 東淡路小学校6年生の発表では、日本一長い商店街や高架下のランニングコースは、非常に面白い意見だと思った。
- ◆ 近畿大学久名誉教授から、大きなまちづくりに携わっていると、「生きているうちに完成をみないのでは」との声をよく聞くが、次の世代を担う人たちから、「あの頃の人たちが頑張ってくれたからいいまちがある」と言ってもらえるよう、関係性を作っていたきたい。また、大きな夢も必要だが、自分たちにすぐにでき、まちづくりに貢献できるようなことをアクションプランに盛り込んでいただくと、みんなでまちづくりをするという雰囲気が出てくるのではないかとのお話がありました。

情報提供

- ◆ 事務局より、1月20日に行われた「新大阪駅周辺地域まちづくりセミナー」についてご報告があった。